

第4期 pES club シナリオ 2

平成 16 年 2 月 27 日

虎の門病院分院 内科総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

sulzburger@amy.hi-ho.ne.jp

あなたは女戸線診療所の 6 年目医師です。

ある日外来に、花津真理さん（28 歳女性）が受診しました。予診表には「薬の処方を希望」と書かれていましたが、話を聞くと、2 年来の花粉症で毎年薬をもらっていて、今年もその季節が近づいてきたので当院外来を受診したとのことでした。

あなた 「花津さん、毎年花粉症の症状は、何が出ますか？」

花津 「鼻水、くしゃみがあります。鼻が詰まることもありますね」

あなた 「そうですか。目はいかがですか？痒くなることとかないですか？」

花津 「あ、目も痒いですね」

あなた 「分かりました。それでは、ジルテックというアレルギー止めのお薬をお出しします。このお薬は 1 日 1 回寝る前に 1 錠おのみ下さい」

花津 「飲み薬は、眠くなると聞いたのですが、大丈夫ですか？昼間は仕事をしているので、眠くなると困るんです。去年は、耳鼻科にかかって、リボスチン点鼻薬というのを出されたんですけど・・・」

あなた 「その鼻の薬で、楽になりましたか？」

花津 「そうですね。でも、今年は花粉が多いと聞きました。去年の薬は相性が良かったようなんですけど、今年は効かないと困るなと思って・・・どっちの方が効くのでしょうか」

あなた 「そうですね、どうでしょうか・・・調べてみますので、ちょっとお待ちいただけますか？」

あなたは、花津さんに待ってもらい、花粉症の治療について調べてみることにしました。

第4期 pES club シナリオ 2 (追加シナリオ)

平成16年2月27日

虎の門病院分院 内科総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

sulzburger@amy.hi-ho.ne.jp

花津さんの花粉症の症状は、昨年と一昨年は同じだったようです。鼻の症状に対してはリボスチン点鼻薬のみが処方されていたとのことで、これまで抗アレルギー剤や抗ヒスタミン剤を飲んだ経験はありません。去年は、目の痒みに対してザジテン点眼薬も処方されていました。

花津さんは以前、小児喘息といわれたことがあります。高校に入って以降、発作を起こしたことはないそうです。それ以外には特に大きな病気をしたことはありません。アレルギーについては、スギとヒノキにあると言われたようですが、それ以外はよく分かりません。花津さんの母親と兄も、花粉症のような症状がありますが、特に通院はしていないとのことです。